

避難場所と避難所の相違

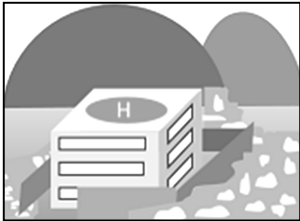
用途（目的）	区 分	市が指定したもの
		津波、洪水等災害の危険が切迫した状況において、災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所（土砂災害、洪水、津波、地震等の災害種別ごとに指定）
災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在し又は災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを目的とした施設	避難所	指定避難所

※「指定緊急避難場所」、「指定避難所」とともに市町村長が指定

※指定緊急避難場所と指定避難所は、相互に兼ねることができる。（災害対策基本法第 49 条の 8）

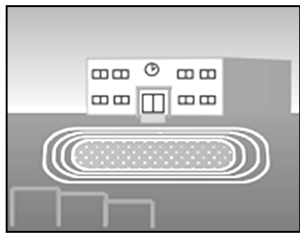
指定緊急避難場所及び指定避難所のイメージ図

指定緊急避難場所のイメージ



対象とする災害に対し、安全な構造である堅牢な建築物

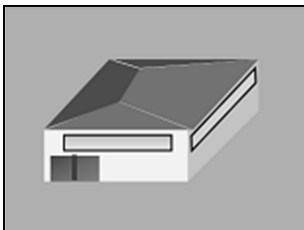
土砂災害に対する
指定緊急避難場所の例



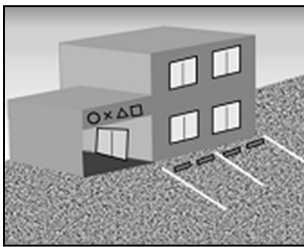
対象とする災害の危険が及ばない学校のグラウンド・駐車場等

地震、大規模な火事等に対する
指定緊急避難場所の例

指定避難所のイメージ



学校・体育館等の施設



所管する施設等の公共施設

資料：国土地理院